

令和4年度 ユウスゲと貴重植物を守り育てる会活動報告

令和4年7月5日

1 伊吹山三合目保全活動の経過

(1) 獣害防止ネットメンテナンス、ネット内の植生保全活動

① 獣害防止ネットを引き上げ：4月9日

- ・昨シーズンは大雪で雪解け遅く1ヶ月遅れのスタート

② ネット点検・補修；4月～6月の間で少なくとも週1回実施

【結果】シカ等の侵入はなかったが、小さなネットの破れはほぼ毎回確認でき確認は不可欠。

ネット内に小動物の堆積した糞塊を複数確認し、ネット下部からの侵入防止対策実施。

③ ネット内の植生の保護作業：5月～6月間で次の作業を実施

- ・ネット内のワラビ、スイバ、ススキ、フジテンニンソウ等の刈取り・抜き取り、
- ・ネットの際の手作業による草刈りや観察路（草刈り機）の草刈り等。

【結果】

- ・春はニリンソウ、ヤマエンゴサク、カタクリ等の群落を確認。ササユリの株が増加。
- ・ユウスゲも例年通りの規模で株が成長。
- ・ネット内の一部にフジテンニンソウの群落が発達し他の植物を駆逐したため、駆除実施。



ネット引き上げ



フジテンニンソウ除去



ニリンソウ、ヤマエンゴサク群落

(2) 植物観察会

4月24日(日)一般参加者10人。

○観察できた花

ニリンソウ、ササバエンゴサク、ヤマエンゴサク、エイザンスミレ、イブキスミレ、カタクリ、スハマソウ、ウスバサイシン、ヒトリシズカ、イカリソウ、エンレイソウ、ツボスミレ、タチツボスミレ、クサボケ、アマナ、ヤブレガサ（若葉）など



イブキスミレ



エイザンスミレ

5月22日(日)一般参加者9名

○観察できた花

アキグミ、アマドコロ、アヤメ、イブキスミレ（閉鎖花）、イブキノエンドウ、イブキシモツケ、ウマノアシガタ、エビネ、エゾノタチツボスミレ、オドリコソウ、カキドオシ、カナビキソウ、

カマツカ、クサタチバナ、クサボケ、クルマムグラ、ゴマノキ、サワフタギ、シラユキスミレ、タチシオデ、タニウツギ、チゴユリ、ツボスミレ、ナルコユリ（蕾）、ハクサンハタザオ、フタリシズカ、フデリンドウ、ホタルカズラ、ミツバウツギ、ミツバツチグリなど



*6月26日（日）実施予定（以降、毎月1回実施予定）

(3) ユウスゲまつり（2022年7月24日）実施予定
（昨年のユウスゲまつりの様子）



2 情報発信チラシ「伊吹山花だより」の発行

- ・4月～6月に毎月発行。（通算58号～60号）
A4両面カラー印刷
1,500枚印刷し、地元上野区全戸、市内の公共施設、伊吹山インフォメーションセンターに配置。
- ・米原市ホームページ(伊吹山ライブカメラのページ)に各号PDFを掲載

*以降、9月まで毎月発行予定

